

2019年度4月25日 理事会議事録

1 日時：2019年4月25日（木）19：05～21：05

2 場所：神奈川県作業療法士会

3 理事の現在数：17名 現在の監事数：2名

4 参加理事：錠内・野々垣・木村・金山・吉本・佐々木・奥原・神保・玖島・野本・
遠藤・村越・澤口・佐藤 14名

欠席理事：作田・名古屋・大郷 3名

参加監事：田中

欠席監事：榎澤

その他：新理事 佐藤・神田・西川 選挙管理委員長 池田

5 議事録署名人：錠内会長、木村理事、田中監事

6 審議の概要

(1) 重点課題

1) 事務局；会長等互選内規

池田選挙管理委員長より内容を報告。投票用紙はメールで確認する。⇒承認

2) 事務局；エリア化推進準備委員会

(ア) 代議員アンケート結果報告について

澤口班長より「総会での会長報告」「理事会で提出した資料の当日配布」「会員に結果を公表することの可否を問う」案の報告後、意見交換を行った。最終的に代議員には結果をすべて報告するが、会員へはアンケート結果を踏まえて報告する案が出される。

(イ) キックオフ会について

エリア化検討準備委員会内で検討した結果、キックオフ会は実施せず、各エリアでエリア化に関する周知と意見交換を行っていくことが提案される。継続審議。

3) 事務局；2019年度厚生労働省指定 臨床実習指導者講習会開催について

2018年度に実施した内容と同じ研修が開催される。県士会枠が5名あり、希望者は希望会場と会員番号を金山事務局長までメールする。5月2日まで。

4) 事務局；総会の流れについて

案を提案。時間の流れ、担当者を確認する。

5) 財務；2018年度 期末監査 結果報告

田中監事より監査結果を報告。吉本理事より監査結果を受け、半期内での会計処理を行うために半期ごとの部会・委員会の開催を提案。半期を超える会計が続く場合はヒヤリハット報告書にて原因と分析を行う。また通帳とカードの所在確認を必ず実施することが提案される。

6) 制度対策；通帳など紛失に関して

野本理事より会計監査準備時に起こった通帳等の紛失未遂に関する報告がある。

(2) 審議事項

1) 事務局；復会希望

東田壤司氏 承認

- 2) 事務局；強制退会
4名を確認。知っている場合は再入会の声掛けを行う。
- 3) 事務局；2019年度休会
14名が希望。すべて承認される。
- 4) 事務局；川崎市地域リハ体制検討プロジェクトチームについて
当会代表として金山事務局長を承認する。
- 5) 事務局；後援依頼
交通事故被害者支援神奈川県講習会 2019年9月7日開催について承認する。
関連して野本理事より班化し、ネットワークをつくることを目指し7名体制で動き出すことが報告される。
- (3) 2018年度の事業報告について
木村副会長より他部署の内容を確認してほしいこと、8月からを予定している予算作成時に各事業の進捗状況を参考にしてほしいと報告がある。
- (4) 報告事項
 - 1) 地域リハビリテーション；学童保育との連携事業について
経緯とともに報告書が届いた報告がある。
 - 2) 地域リハビリテーション；地域リーダー会議について
訪問リハビリ財団主催の会議に遠藤理事、佐藤氏が参加。7月開催予定の研修会について詳細が決まり次第周知依頼がある。
 - 3) 広報；新規活動報告について
「さくらほりきり」より県士会と協力し、高齢者むけにわかりやすい説明書を考えられないかと連絡があり、新規活動にしたいと報告がある。質疑と意見交換の結果、再度詳細を確認することとなる。継続審議。
 - 4) 学会評議；県学会について
4月22日より事前登録が開始していること、周知と促しの依頼がある。
 - 5) 福利；6月19日開催交流会について
新人以外の人でも参加しやすいように交流会としたが新人に向けた広報が不足しているのではないかとの意見あり、周知を強める。同時日に開催する學術部の集まりも鈍いと佐々木理事より報告あり。この研修会のみ当日県士会入会が認められているので、その点も伝えていく。
 - 6) 事務局；研究に関する個人情報の提供について
研究のため会員施設や名前を教えてほしいという依頼が増えている。學術部と意見交換しながら情報収集していく。また入会申し込みの個人情報に関する記載も検討・加筆していく。
 - 7) 会長；シーズ・ニーズ報告書について
会に14冊届いたこと、内容の報告あり。希望者は持ち帰る。
 - 8) ウェブサイト管理；レンタルサーバーについて
通信制限の根本解決には至っていない。現在複数のサイトが使用するサーバーを使用しており、当サイトの使用量が多いので制限を受けている可能性がある。当サイトのみで使用できるサーバーへの変更が提案される。詳細を作田理事よりメールで報告してもらう。使用料金が上がるが通信運搬費として事務局に計上していることも金山事務局長より補足あり。
- (5) 渉外報告；47委員会
奥原理事より臨床実習指導者研修会について報告がされる。理事会で確認してきた内容と変わり、県士会では研修は行わないこと、理学療法士会と作業療法士会、

リハ学校の三団体が主催することになること、会場は学校を使うことなどが報告される。情報が錯綜しており、当士会としては様子を見ることが伝えられる。

7 議決事項（議事の経過概要および議決結果）

（1）事務局

1) 重点課題

（ア）会長等互選内規

池田選挙管理委員長より内容を報告。投票用紙はメールで確認する。⇒承認

（イ）エリア化推進準備委員会

ア) 代議員アンケート結果報告について

澤口班長より「総会での会長報告」「理事会で提出した資料の当日配布」「会員に結果を公表することの可否を問う」案の報告。一人でも公表に反対意見があった場合は公表しないことも確認。最終的に代議員には結果をすべて報告するが、会員へは「県士会の今後について」といった内容でアンケート結果を踏まえて報告する案が出される。

イ) キックオフ会について

エリア化検討準備委員会内で検討した結果、キックオフ会は実施せず、各エリアでエリア化に関する周知と意見交換を行っていくことが提案される。継続審議。

- ・1エリア 1万円の予算で検討。
- ・自主的に集まれる場の検討。
- ・近隣の施設のスタッフを知る場、斜めの関係づくり。各エリアから県内にひろげたい。
- ・県士会ニュース、HPの活用。

（a）意見交換

- ・自宅会員はどのエリアになるのか（野本）。
→自宅エリアに所属。
- ・川崎は南北に長く集まりにくい。電車の沿線でわけてもいいのでは（村越）。

ウ) 2019年度厚生労働省指定 臨床実習指導者講習会開催について

2018年度に実施した内容と同じ研修が開催される。県士会枠が5名あり、希望者は希望会場と会員番号を金山事務局長までメールする。5月2日まで。

エ) 総会の流れについて

別紙にて案を提案。時間の流れ、担当者を確認する。

2) 審議事項

（ア）復会希望

東田壤司氏。手続き済。⇒承認

（イ）強制退会者

4名を確認。知っている場合は再入会の声掛けを行う。

（ウ）2019年度休会者

14名が希望。⇒すべて承認

（エ）川崎市地域リハ体制検討プロジェクトチームについて

当会代表として金山事務局長を承認する。

（オ）後援依頼

交通事故被害者支援神奈川県講習会 2019年9月7日開催について承認する。
関連して野本理事より生徒対策部の運転と作業療法について班化し、ネットワークをつくることを目指し7名体制で動き出すことが報告される。

3) 報告事項

(ア) OT 協会より

ア) 2019-2020 年度 生涯教育制度推進担当者推薦 奥原理事に依頼。

イ) 日本介護支援専門員協会「ケアマネジメントの公正中立性を確保するための取り組みや質に関する指標のあり方に関する調査研究事業」に関する情報共有について HP を周知。

ウ) 長崎県士会事務局移転のお知らせ (旧) 長崎大学→新) 長崎医療技術専門学校

エ) 長崎県士会役員改選のお知らせ 会長 沖英一氏 (和仁会病院)

オ) 厚生労働省：在宅医療普及・啓発リーフレットの周知について 紙面提供。

(イ) 神奈川県内の報告

ア) 第 46 回理学療法士・作業療法士・言語聴覚士養成施設教員等講習会開催について 2019 年 8 月 14 日～9 月 4 日国際医療福祉大学東京赤坂キャンパス周知。

イ) 神奈川県病院医療関係団体連絡協議会 5 月 15 日会差予定

(ウ) 養成校

ア) 国際医療福祉大学 入学式 祝電お礼

イ) 神奈川県立保健福祉大学ヒューマンサービス公開講座「つながるために」
2019 年 5 月 11 日 (土) 13:00～16:10 かながわ県民センター2 階ホール

(エ) 関係団体

ア) 後援団体報告 日本医療マネジメント学会 322 名参加

(オ) その他

ア) 研究に関する個人情報の提供について

研究のため会員施設や名前を教えてほしいという依頼が増えている。現段階では個人情報に関する規約も継続審議となっており、提供は難しい。学部と意見交換しながら情報収集していく。また入会申し込みの個人情報に関する記載も検討・加筆していく。

(2) 財務部

1) 重点課題

(ア) 2018 年度 期末監査 結果報告

田中監事より監査結果を報告。吉本理事より監査結果を受け、半期以内での会計処理を行うために半期ごとの部会・委員会の開催を提案。半期を超える会計が続く場合はヒヤリハット報告書にて原因と分析を行う。また通帳とカードの所在確認を必ず実施することが提案される。

2) 審議事項 なし

3) 報告事項 なし

(3) 広報部

1) 重点課題 なし

2) 審議事項 なし

3) 報告事項

(ア) ニュース

今年度も年 6 回発行を実施。会員は増加あるので費用は確実に増加傾向。予算運用を試算しながら慎重に実施する必要あり。)6 月発行号では新入会員向けの案内も掲載予定。

(イ) 対外広報

ア) 活動報告

県士会作成パンフレットの増刷（会員情報を更新し、4000部増刷）。

イ) 2019年度活動予定

5月相模原地区 わかば祭り ブース出展（自助具作成体験・自助具やリハビリ機器等の展示）

ウ) 新規活動計画

WFOT の出展にもご協力いただいた企業「さくらほりきり」担当者より連絡があり、「作業療法士会と協力（監修してほしい）して、高齢者むけにわかりやすい説明書」を考えたいという点案があり、新規活動にしたいと報告がある。質疑と意見交換の結果、再度詳細を確認することとなる。継続審議。

(a) 意見交換

- ・新規事業であれば他の事業に影響しないよう考慮してください（吉本）。
- ・企業と連携するのであれば手続きについて確認したい（野々垣）。

(3) 制度対策部

1) 重点課題

(ア) 通帳など紛失に関して

野本理事より会計監査準備時に起こった通帳等の紛失未遂に関する報告がある（別紙）。今後の対策のため各部・委員会の管理方法について知りたい。

⇒税理士や会計士とともに今後も検討していく（木村）。

2) 審議事項 なし

3) 報告事項

(ア) 社会保障制度対策班

ア) 日本作業療法士協会の情報配信等を県士会ブログへ掲載 3月中2回

(イ) 災害対策班

ア) OT協会「災害発生を想定したシミュレーション訓練」報告

2月8日実施。今年度も安否確認システムを実施。120件の回答で、昨年よりも大きく減少、約6割減。実施方法および告知方法を検討していく。

(4) 地域リハビリテーション部

1) 重点課題 なし

2) 審議事項 なし

3) 報告事項

(ア) 神奈川県地域リハビリテーション三団体協議会の報告

ア) 今年度企画

- ・訪問リハビリテーション初任者研修 6月2日 日曜日
- ・訪問リハビリテーション実務者研修 7月6日土曜日、7日日曜日
- ・訪問リハビリテーション学術集会 2020年1月18日 土曜日

イ) 介護予防普及展開事業アドバイザー

地域ケア会議の県アドバイザー業務。口頭だけであるが県アドバイザーとして遠藤理事に継続依頼あり。

ウ) 2019年度地域ケア多職種協働推進事業における専門職派遣事業

チラシが完成して市町村へ配布される予定。

(イ) その他

ア) 藤沢市地域ケア会議のリハ専門職派遣、参加依頼

遠藤理事が依頼継続。

イ) 栄養士会研修会へ講師派遣

介護予防普及展開事業で専門職として関わっている栄養士会から講師依頼あり。
遠藤理事で対応済み。

ウ) 作業療法士と学童保育の連携事業報告書

当会でも学童保育×作業療法、地域（子ども）スキルアップ研修会の後援という形で学童保育連絡協議会と連携中。野々垣副会長から 47 委員会での報告として各士会として対応する方針が話される。

エ) 地域リーダー会議

訪問リハビリ財団主催の地域リーダー会議（訪問リハ実務者研修会次年度）

4月27日、28日開催予定。

⇒連年通り地域リハ部で対応。OT士会は遠藤、佐藤部員で参加予定。7月の研修会について。決定したら周知していく。

(5) 学会評議委員会

1) 重点課題 なし

2) 審議事項 なし

3) 報告事項

(ア) 県学会事前登録について

4月22日～開始している。周知と促しの依頼がある。

(イ) 2020年 臨床大会について

2020年12月12日(土) 関内新井ホールを全館、終日仮予約済み。

(6) 認知症対策委員会

1) 重点課題 なし

2) 審議事項 なし

3) 報告事項

(ア) 研修会について

2019年6月30日(日) 9:30～15:30 横浜リハビリテーション専門学校

希望者は職種を問わず参加可能、半日参加も可。

参加費：県士会員 3,000円・非会員 5,000円

今年度から OT 協会の UD 研修は解除となるが、一部は更新された UD 研修の内容で実施。修了証の発行は必須ではなくなり、特段の効力はないとのことで発行しないで行う。

今年度中にもう 1 回 2 時間程度のミニ研修会を平日夜間に開催予定。

(7) 2018年度の事業報告について

木村副会長より他部署の内容を確認してほしいこと、8月からを予定している予算作成時に各事業の進捗状況を参考にしてほしいと報告がある。

(8) 福利部

1) 6月19日開催交流会について

新人以外の人でも参加しやすいように交流会としたが新人に向けた広報が不足しているのではないかと意見あり、周知を強める。同時日に開催する学術部の集まりも鈍いと佐々木理事より報告あり。この研修会のみ当日県士会入会が認めら

れているので、その点も伝えていく。

(9) ウェブサイト管理

1) レンタルサーバーについて

通信制限の根本解決には至っていない。現在複数のサイトが使用するサーバーを使用しており、当サイトの使用量が多いので制限を受けている可能性がある。当サイトのみで使用できるサーバーへの変更が提案される。詳細を作田理事よりメールで報告してもらおう。使用料金が上がるが通信運搬費として事務局に計上していることも金山事務局長より補足あり。

(10) シーズ・ニーズ報告書について

会に14冊届いたこと、内容の報告が会長よりある。希望者は持ち帰る。

(11) 渉外報告

1) 47委員会

奥原理事より臨床実習指導者研修会について報告がされる。理事会で確認してきた内容と変わり、県士会では研修は行わないこと、理学療法士会と作業療法士会、リハ学校の三団体が主催することになること、会場は学校を使うことなどが報告される。情報が錯綜しており、当士会としては様子を見ることが伝えられる。

2) 介護予防のための地域ケア個別会議

吉本理事、黒木裕介氏が参加。2019年4月18日、逗子市市役所にて開催。逗子市 介護予防活動普及展開事業、介護予防のための地域ケア個別会議について専門職助言者として出席。

(12) 監事より

新三役となり理事会運営も変わってきた。できていないところもあるが、できているところに注目し取り組んでほしい。予算額も会員数も大きくなる中で、エリア化が進んできた印象がある。一人一人が県士会活動に参加しやすいよう今後も検討してほしい。

7 回覧資料

- (1) (一社) 日本介護支援専門員協会「精神障害者の地域生活支援に係る、介護支援専門員・介護福祉士等の研修ニーズに関する調査」
- (2) (一社) 日本リハビリテーション病院・施設協会「地域におけるリハビリテーションの活用促進を目指した調査研究事業」
- (3) (公社) 日本理学療法士協会 (一社) 日本作業療法士協会「平成30年度地域保健総合推進事業報告書」
- (4) (一社) 青森県作業療法士会「青森県作業療法研究第27巻第1号」
- (5) (株) 浜銀総合研究所地域戦略研究部「現場ニーズを踏まえた介護ロボットの開発と今後される普及に向けた方策に関する調査報告書」
- (6) 医学中央雑誌 収録目録2019
- (7) (公社) 神奈川県病院協会「神奈川県病院協会会報第49号」「神奈川県病院学会誌第37号」
- (8) (一社) 奈良県作業療法士会「作業療法の絵本」

- (9) (一社) 日本作業療法士協会「平成 30 年度介護ロボットニーズ・シーズ連絡協議会事業報告書」
- (10) 日本医療マネジメント学会 事業報告
- (11) (一社) 愛知県作業療法士会「愛知県学術誌」
- (12) (一社) 日本介護支援専門員協会「事業実施報告書」

以上、文責 池田・金山

| | | | |
|--------|-----|--------|---|
| 議事録署名人 | 議長： | 錠内 広之 | 印 |
| | 理事： | 木村 修介 | 印 |
| | 監事： | 田中 ゆかり | 印 |